

無人受付システム オレッセ ライト

タッチレス

TYPE: ART-AN701
ART-AN1-10B
ART-AN1-15B

取扱説明書



NDIソリューションズ株式会社

はじめに

この度は無人受付システム『オレッセ ライト タッチレス』をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本取扱説明書では、『オレッセ ライト タッチレス』本体の導入方法及び操作方法について記載しています。ご使用前に、本装置の機能、性能を十分に発揮させ、効果的にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、装置の取扱を十分にご理解ください。各機器の取扱方法については、本書及び各機器に添付されている説明書をよくお読みになり、装置の取扱を十分にご理解の上ご使用ください。

データメンテナンスについては、同梱のCD-ROM収録の「オレッセ ライト メンテナンスプログラム ユーザーズガイド」で説明していますのでご参照ください。

- ※ Windows、Windows 10 は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
- ※ その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 本書の著作権は、弊社に帰属しますので、ご自分でお使いになる以外、許可なく複写・複製等の行為を禁じます。
- ※ 取扱説明書の内容については、予告なしに変更することがあります。

電波障害自主規制について

本システムの構成機器であるパネルコンピュータは、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると電波妨害を起こすことがあります。

お知らせ・安全上の注意（必ずお読みください）

マークの説明

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が傷害を負う可能性が想定される内容、並びに、物的損害の発生が想定される内容を示します。

安全にお使いいただくために以下の事項を必ずお守りください

 警告	● 本製品ならびに接続機器には、水やコーヒー等を絶対にかけないでください。故障や感電の原因になります。万一、水やコーヒー等がかかった場合は、本製品のＡＣプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または工事店にご連絡ください。 ● クリップ等の金属物を、機器の中に入れないでください。故障や火災の原因になります。万一、金属物が機器の内部に入った場合は、本製品のＡＣプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または工事店にご連絡ください。 ● 本製品や接続機器は、絶対にカバーを開けたり改造したりしないでください。 内部には高圧の部分があり感電する恐れがあります。また、故障やトラブルの原因となります。 ● 各種機器を接続しているケーブルの上に重い物を置いたり、無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。ケーブルが傷つき、火災の原因になったり、感電する恐れがあります。 ● お買い求めの販売店に相談なく、他の機器を接続したり、ケーブルを変更したりしないでください。法律に違反したり、火災や故障の原因になります。 ● ぬれた手で各種コネクタやスイッチにさわらないでください。機器の故障の原因になったり、感電する恐れがあります。
--	---



注意

- 次のような場所で使用しないで下さい。火災や故障の原因となる場合があります。
 - ・ 周囲温度、相対温度が仕様の範囲を超える場所
 - ・ 温度変化が急激で結露する場所
 - ・ 腐食性ガス、可燃性ガス、溶剤・研磨液などの雰囲気のある場所
 - ・ 極端にほこり、塩分、鉄分が多い場所
 - ・ 長時間、直射日光が当たる場所
 - ・ 雨、露などの水分が発生する機器、装置のある場所
 - ・ 振動や衝撃が加わる場所
- 本製品は、屋内での使用を前提に設計されています。屋外への設置や、結露しやすい場所への設置はしないでください。誤動作の原因になることがあります。
- 本製品の通気孔はふさがらないでください。熱がこもり故障の原因になります。通気孔付近は最低 5cm 以上離して設置してください。
- 本製品ならびに接続機器を不安定なところや落下しやすいところに設置しないでください。落下してけがをする恐れがあります。
- テレビ、ラジオ等から 2m 以上離してご使用ください。条件によっては雑音が入る場合があります。また、強力な電波、高周波を発生する機械等を近づけないでください。
- シンナー、ベンジン等で機器をふかないでください。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布でよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 液晶パネルが破損した場合、内部の液体に触れた手で目をこすらないでください。万一、液晶パネルが破損して内部の液体が目に入った場合は、すぐに流水で 15 分以上洗浄した後、速やかに医師にご相談ください。
- 本製品のタッチパネルはガラスを使用していますので、固いもので衝撃を与えたり、過度の力で押したりしますと破損してけがの原因となります。
- 本製品の定格電源電圧に合った電源を使用してください。また電圧変動が規定値を超える場合は定電圧トランスを接続してください。誤った電源を接続すると機器を破損する原因となります。
- シャープペンやドライバーなど、先の鋭利なもので本製品のタッチパネルを押さないでください。傷や故障の原因となります。
- ベゼルを強く押さないでください。ベゼルがタッチパネルと接触してタッチパネルが誤動作する原因となります。

免責事項

- 本製品（オレッセ ライト）ならびに添付のソフトウェアの使用または使用不可から生ずる付随的な損害に関し、当社は一切の責任を負いません。（付随的な損害とは、お客様の商行為の中断および利益損失、接続して使用したコンピュータシステムの記憶内容の消失等を指します。）
- 地震等の天災、火災等の事故、その他異常な条件下での使用不可または誤動作から生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- 弊社指定機器以外の接続機器との組合せにおける使用不可または誤動作から生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、この製品を輸出した場合に当該国での輸入通関及び使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、当社は直接・間接を問わず一切の責任を負いません。

お問い合わせ先

N D I ソリューションズ株式会社

〒552-0003

大阪市港区磯路2丁目21番1号

TEL : 06-6577-4193

目 次

1. パッケージ内容を確認する	1
2. ハードウェアの各部名称と機能	3
2-1. パーソナルコンピューター	3
2-2. 非接触ディスプレイ	5
2-2-1. 非接触ディスプレイ (7インチタイプ)	5
2-2-2. 非接触ディスプレイ (10インチタイプ)	6
2-3. 発信アダプタ	7
2-4. センサーユニット	7
2-5. スピーカーフォン	8
3. システム構成	8
4. 操作説明	10
4-1. 起動方法	10
4-2. 画面遷移図	12
4-3. 待機画面	13
4-4. 時間外画面	13
4-5. メニュー画面	14
4-6. 名前入力画面	16
4-7. 名前選択画面	19
4-8. 部署選択画面	20
4-9. 課選択画面	21
4-10. 部署所属社員選択画面	22
4-11. 業務内容選択画面	23
4-15. 発信画面	25
4-17. 初期設定画面	26
4-18. エラーメッセージ	27
5. 製品仕様	28
5-1. 基本仕様	28
5-2. 非接触ディスプレイ	28
5-3. 電話回線接続ポート仕様	28
5-4. アナログ電話機接続ポート仕様	28
6. 故障かなと思ったら	29
7. 日常のお手入れ	33
8. 部品や本体の廃棄について	33
9. 主要消耗品	33
10. 故障のときは	34

1. パッケージ内容を確認する

パッケージには、以下のものが同梱されています。全てそろっていることをご確認ください。
万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
添付品は大切に保管してください。

●コンピュータ

番号	内容物	数量	備考
1	本体装置	1 台	
2	A Cアダプタ	1 台	A13-090P4A
3	電源コード	1 本	
4	縦置きスタンド	1 個	スタンド用ネジ : 2 個
5	HDMI 抜け防止セット	1 個	
6	結束ワイヤー	2 本	
7	キーボード	1 個	保守時に使用します。
8	マウス	1 個	保守時に使用します。

●非接触ディスプレイ

番号	内容物	数量	備考
1	本体装置	1 台	
2	A Cアダプタ	1 台	
3	A Cコード	1 本	
4	USB ケーブル	1 本	
5	HDMI ケーブル	1 本	

●発信アダプタ

番号	内容物	数量	備考
1	発信アダプタ本体	1 台	
2	A Cアダプタ	1 個	
3	R S 2 3 2 C ケーブル	1 本	L = 約 0.75m 色 : グレー
4	モジュラーケーブル	1 本	L = 約 3m 色 : 白
5	アース線	1 本	L = 約 2m 色 : 緑
6	AUDIO ケーブル	2 本	(3.5φステレオミニ) 0.5m ホワイト / ブラック
7	スピーカーフォン	1 個	
8	スピーカーフォン USB ケーブル	1 本	

●センサーユニット（オプション）

番号	内容物	数量	備考
1	センサーユニット本体	1 台	
2	R S 2 3 2 C ケーブル	1 本	9 ピン ストレート L = 約 0.7m
3	A Cアダプタ	1 個	入力 AC100V / 出力 5V 2A
4	USB-RS-232C コンバーター	1 本	0.3m

●その他（ソフトウェア・マニュアル等）

番号	内容物	数量	備考
1	オレッセ ライト タッチレス CD-ROM	1 枚	・メンテナンスプログラム ・オレッセ ライト タッチレス 取扱説明書 ・オレッセ ライト タッチレス メンテナンス プログラム ユーザーズガイド
2	オレッセ ライト タッチレス 取扱説明書（本書）	1 冊	
3	オレッセ ライト タッチレス メンテナンスプログラム ユーザーズ ガイド	1 冊	
4	オレッセ ライト タッチレス 保証書	1 部	

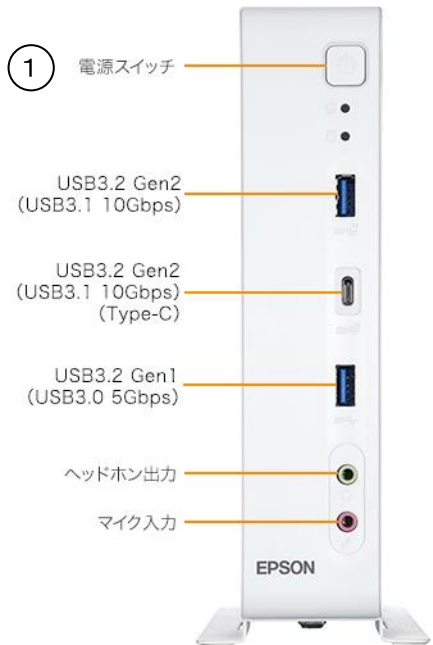
2. ハードウェアの各部名称と機能

本パッケージに同梱しているハードウェアの各部名称とその機能について説明します。

2-1. パーソナルコンピューター

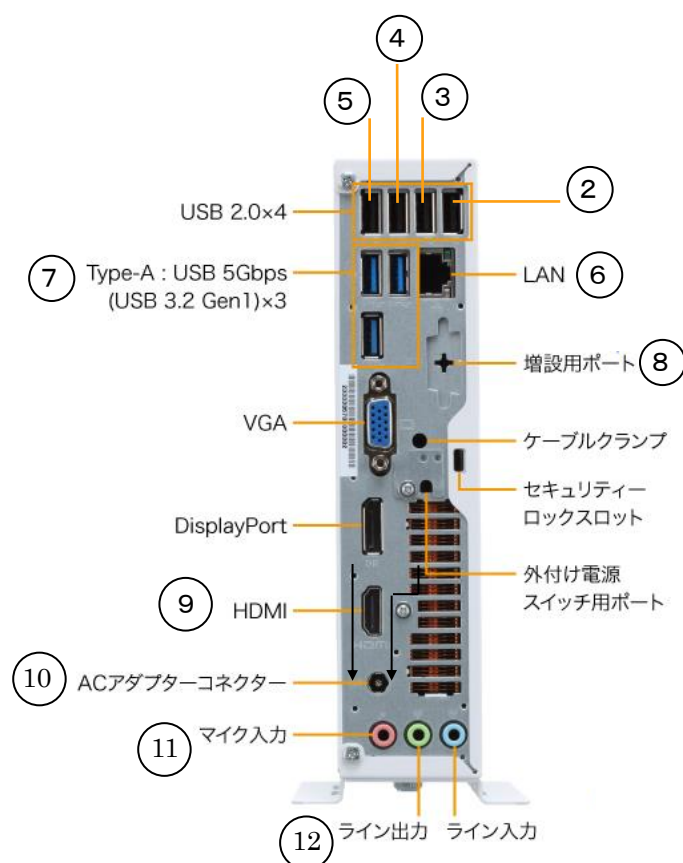
本装置の各部名称を以下に示します。

[装置表面]



番号	表示	名称	機能
1	---	電源スイッチ	本装置の電源を ON/OFF するスイッチです。一度押すと電源ランプが点灯し、ON 状態になります。もう一度押すと OFF の状態になります。（電源を一度 OFF にした後、再び ON にするときは 10 秒以上経過してからにしてください）

[装置裏面]



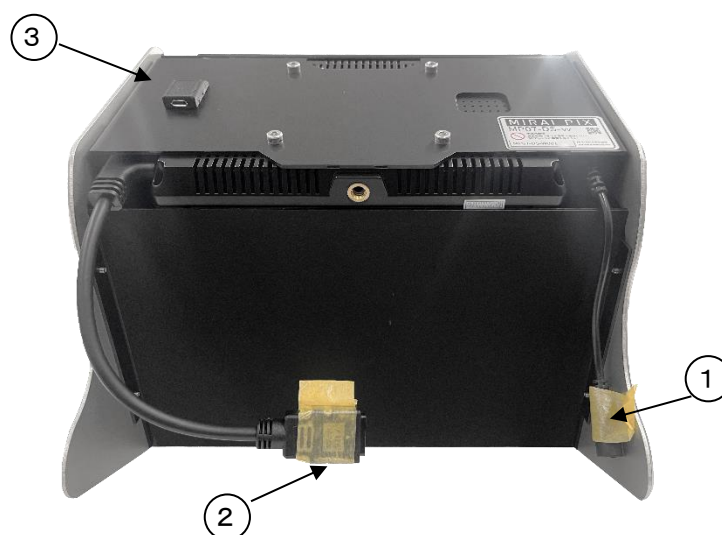
番号	表示	名称	機能
2	---	USB 端子 (スマートスピーカー接続用)	ハンズフリーでの通話、及び、操作説明ガイダンス等の音声を出力する、スマートスピーカーに接続します。
3	---	USB 端子 (非接触ディスプレイ接続用)	非接触ディスプレイと USB ケーブルで接続します。
4	---	USB 端子 (センサーユニット接続用)	センサーユニットと USB-RS-232C コンバーターと RS-232C ケーブルで接続します。
5	---	USB 端子 (連動タップ接続用)	連動タップの USB を接続します。
6	---	LAN コネクタ	LAN 上のネットワークシステムと接続します。
7	---	USB 端子 (メンテナンス用)	メンテナンス時に使用する、キーボード、マウスを接続します。
8	---	増設用ポート (シリアルポート)	発信アダプタと RS-232C ケーブル (2m) で接続します。
9	---	ディスプレイ (HDMI)	非接触ディスプレイと HDMI ケーブルで接続します。
10	---	AC アダプターコネクタ	コンピュータ用 AC アダプタの電源コードを接続します。
11	---	マイク入力	ハンズフリーでの通話で使します。発信アダプタの OUT 端子にピンジャックケーブルで接続します。
12	---	ヘッドホン出力	ハンズフリーでの通話で使します。発信アダプタの IN 端子にピンジャックケーブルで接続します。

2-2. 非接触ディスプレイ

2-2-1. 非接触ディスプレイ（7インチタイプ）

本装置の各部名称を以下に示します。

[装置裏面]

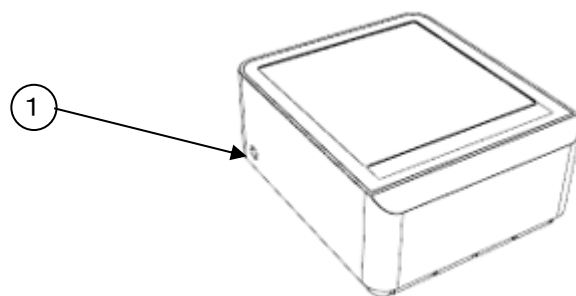


番号	表示	名称	機能
1	---	AC アダプターコネクター	非接触ディスプレイ用 AC アダプタの電源コードを接続します。
2	---	USB 端子（PC 接続用）	PC と USB ケーブルで接続します。
3	---	ディスプレイ（HDMI）	PC と HDMI ケーブルで接続します。

2-2-2. 非接触ディスプレイ（10インチタイプ）

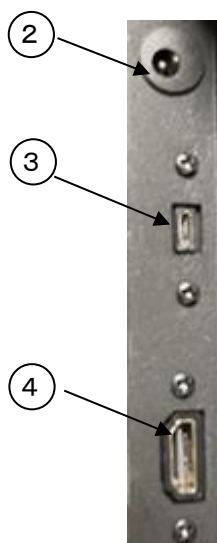
本装置の各部名称を以下に示します。

[装置表面]



番号	表示	名称	機能
1	---	電源スイッチ	非接触ディスプレイの電源スイッチです。電源を投入すると、青色の画面が表示します。

[装置側面]

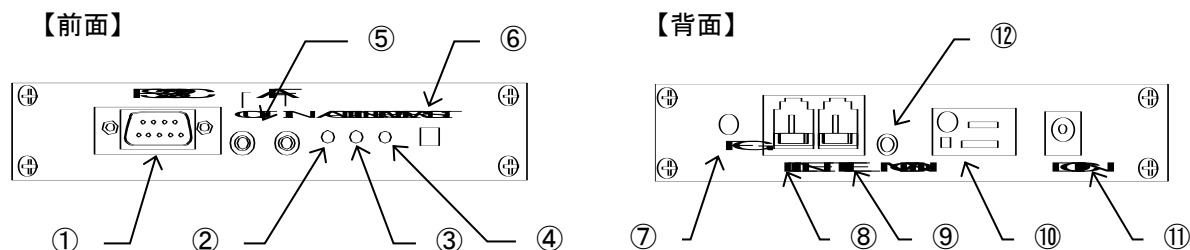


番号	表示	名称	機能
2	---	AC アダプターコネクタ	非接触ディスプレイ用 AC アダプタの電源コードを接続します。
3	---	USB 端子（PC 接続用）	PC と USB ケーブルで接続します。
4	---	ディスプレイ（HDMI）	PC と HDMI ケーブルで接続します。

2-3. 発信アダプタ

オレッセ ライトで自動電話発信をおこなうための網制御装置です。
パネルコンピュータのシリアルポート2に接続して使用します。

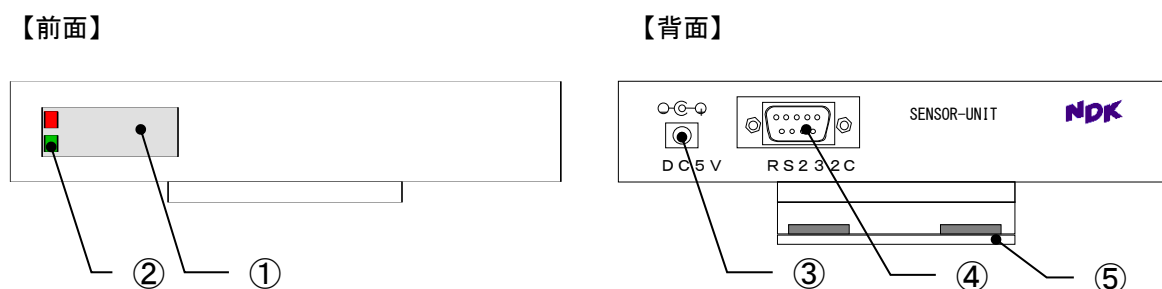
オレッセ ライトで自動電話発信をおこなうための網制御装置です。
パネルコンピュータのシリアルポート2に接続して使用します。



番号	表示	名称	機能
1	RS-232C	シリアルコネクタ	USB-RS-232C コンバーターと RS-232C ケーブルでパーソナルコンピュータに接続します。
2	ACT	ACT ランプ (黄)	本アプリケーションでは使用しません。
3	LINE	LINE ランプ (緑)	電話回線使用時に点灯します。
4	POWER	POWER ランプ (赤)	電源供給時に点灯します。電話回線未接続時に点滅します。
5	AF OUT/IN	アナログ入出力ジャック	各々、PC とピンジャックケーブルで接続します。
6	SET	SET ボタン	動作中はボタンを押さないで下さい。
7	FG	アース接地端子	保護設置端子で第D種アースと接続します。
8	LINE	電話回線接続コネクタ	2 線式アナログ電話回線と接続します。
9	TEL	電話機接続コネクタ	通話用アナログ電話機と接続します。本システムでは使用しません。
10	---	認定シール	JATE の技術基準適合認定を取得しています。
11	DC IN	DC 電源入力ジャック	発信アダプタ用 A C アダプタと接続します。
12	MONI	モニタ出力	何も接続しないで下さい。故障の原因となります。

2-4. センサーユニット

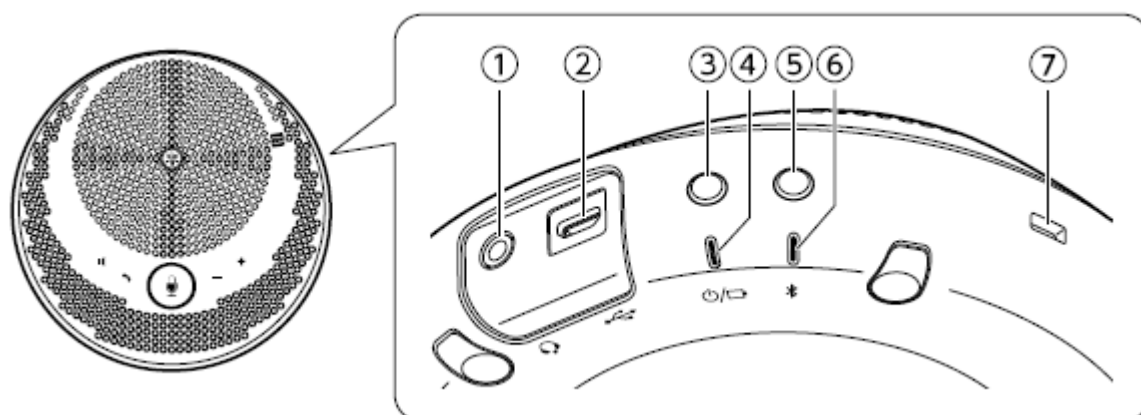
本装置の各部の名称を以下に示します。



番号	表示	名称	機能
1		赤外線照射口	人感の検出用センサーの照射口です。 最大検出距離 70cm。(設置環境や検出する物体の色大きさにより変動します)
2		動作ランプ (赤/緑色)	検出状態では「赤」ランプの点灯か「赤」「緑」ランプが同時点灯します。未検出状態では「緑」のランプのみ点灯します。
3	DC 5V	D C 電源入力コネクタ	センサーユニット添付の A C アダプタと接続します。
4	RS232C	シリアルポートコネクタ	コンピュータのシリアルポートに USB シリアル変換ケーブル、及び RS-232C ケーブルで接続します。
5		センサー取り付けステー	本システムでは使用しません

2-5. スピーカーフォン

本装置の各部の名称を以下に示します。



番号	表示	名称	機能
1		ヘッドセット端子	本システムでは使用しません。
2		USB 端子 (PC 接続用)	PC と USB ケーブルで接続します。
3		電源ボタン	2 秒以上押し続けると電源が入ります。2 のケーブルを接続を初めてする場合に、使用します。
4		バッテリーインジゲーター	本システムでは使用しません。
5		Buletooth ボタン	本システムでは使用しません。
6		Bluetooth インジゲーター	本システムでは使用しません。
7		セキュリティスロット	本システムでは使用しません。

3. システム構成

オレッセ ライト タッチレスとメンテナンスパソコンを【図 1】のように、ネットワーク (Ethernet) で接続することにより、離れた場所から社員データ等のデータ更新を行うことができます。ネットワーク接続されない場合は、【図 2】付属の LAN クロスケーブルでメンテナンスパソコンとオレッセ ライトを直接接続することによりデータ更新を行うことができます。

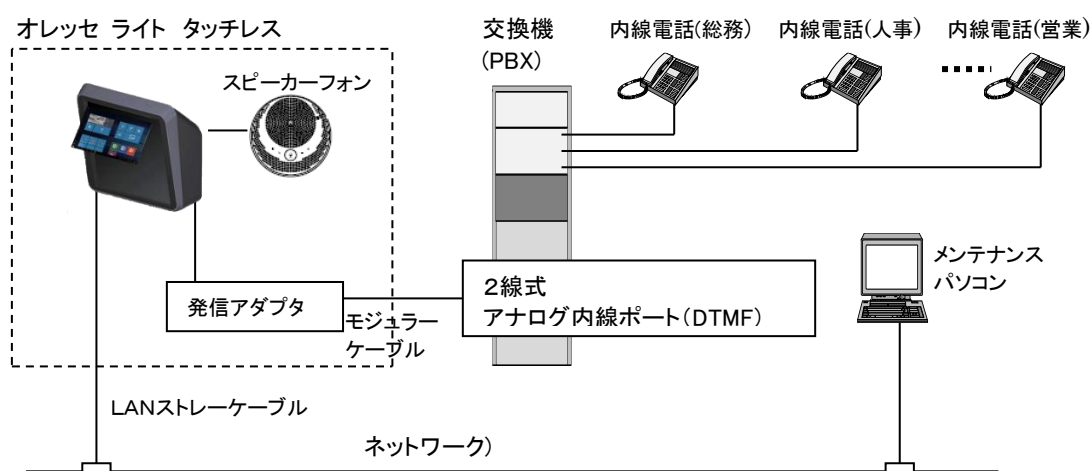


図 1 メンテナンスをネットワーク経由でリモートから行う場合

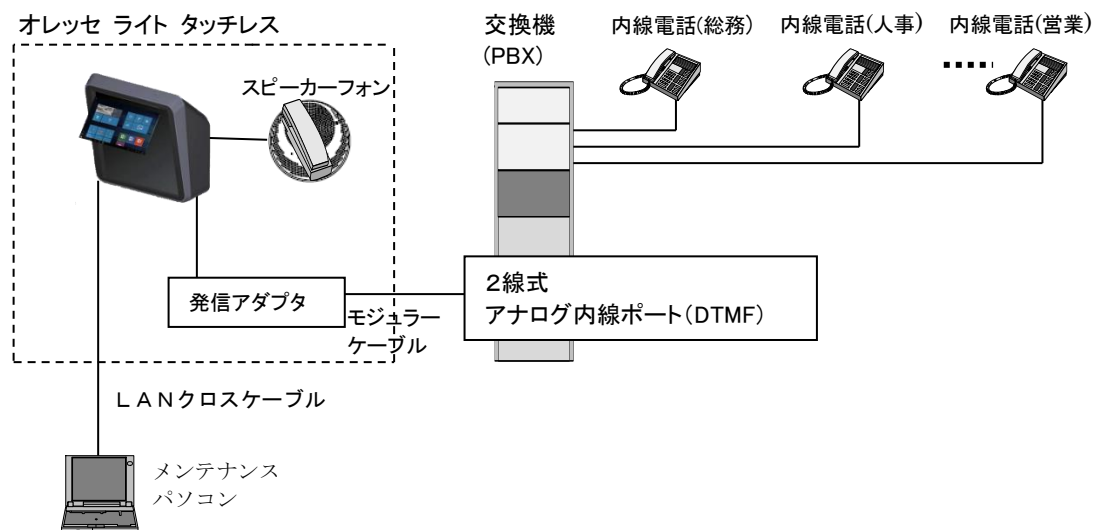


図 2 ネットワーク接続されない場合

4. 操作説明

4-1. 起動方法

1. ケーブルの接続を確認してください。接続方法については「エラー! 参照元が見つかりません。」をご参照ください。
2. オレッセ ライト本体の電源を入れてください。
3. しばらくしてから、図 3 起動画面が表示され、図 4 メッセージウインドウエラーメッセージウインドウが表示されます。「初期設定」ボタンを押すと 4-17. 初期設定画面を表示します。



図 3 起動画面

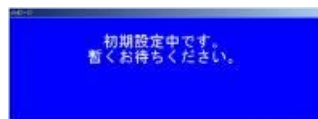
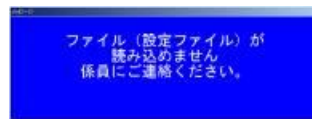


図 4 メッセージウインドウ



エラーメッセージウインドウ

4. 約10秒後に図 4 メッセージウインドウを自動的に閉じて、図 5 待機画面を表示し、受付案内が可能な状態になります。



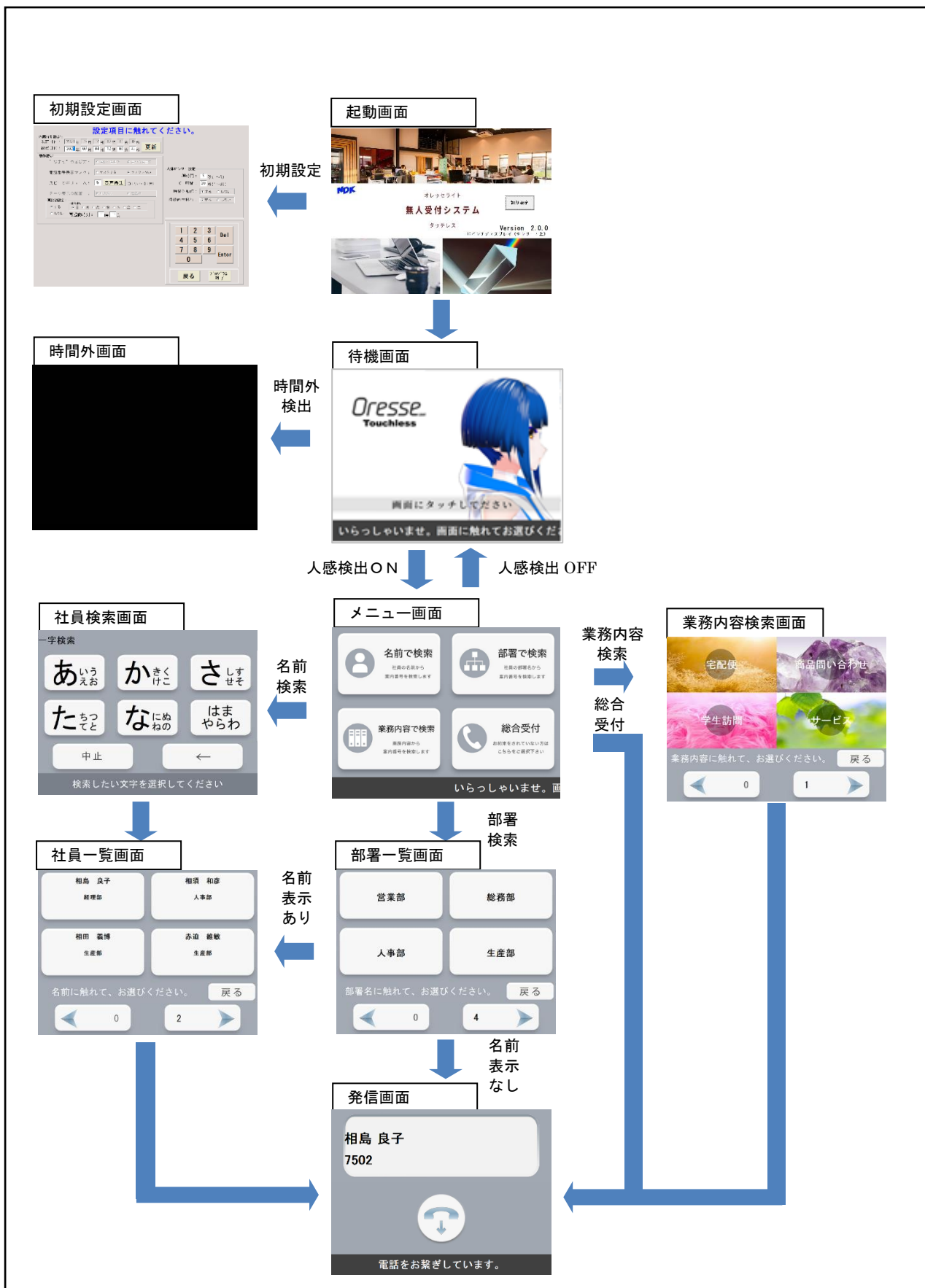
図 5 待機画面



注意

“エラーメッセージウインドウ”が表示されたときは、社員等のデータファイルが転送されていないか、壊れています。メンテナンスプログラムより各種データの転送を行なってください。メンテナンスプログラムについては、同梱の「**オレッセ ライト メンテナンスプログラム ユーザーズガイド**」をご参照ください。

4-2. 画面遷移図



4-3. 待機画面

- ・ 来客者（人感センサー）を検出していない待機状態のときに表示する画面です。
- ・ CM表示エリアに任意の商業メッセージ（宣伝広告）をスクロール表示します。
- ・ 商業メッセージ（宣伝広告）の内容はメンテナンスプログラムの設定により、変更可能です。
- ・ 現在時刻が営業時間外になったとき、図 7 時間外画面を表示します。
- ・ 来客者（人感センサー）検出、または、画面に触れることにより、図 8 メニュー画面を表示します。



図 6 待機画面

4-4. 時間外画面

- ・ 営業時間外のときに表示（画面表示OFF）する画面です。
- ・ メンテナンスプログラムの設定により、本画面を表示しているときに、来客者検知（人感センサー検出）、または、画面に触れることにより、図 8 メニュー画面を表示“する”、“しない”の選択ができます。
- ・ 現在時刻が営業時間内になったとき、図 6 待機画面を表示します。
- ・ 営業時間帯のスケジュールを下記の区分毎にメンテナンスプログラムで設定できます。
 - ・ 平日 画面表示ON時刻／画面表示OFF時刻

- ・ 土曜日 画面表示ON時刻／画面表示OFF時刻
- ・ 休日（日曜日、祝祭日） 画面表示ON時刻／画面表示OFF時刻
- ・ 営業日設定（休日を平日扱いとしたい月日を設定）
- ・ 休業日設定（平日を休日扱いとしたい月日を設定）

画面表示OFF
(全画面黒色表示)



営業時間内検出後
待機画面へ

人感センサー検出、画面に
触れた後
メニュー選択画面へ



図 7 時間外画面

4-5. メニュー画面

- ・ 来客者（人感センサー）検出時または、待機画面で画面に触れられたときに表示する画面です。
- ・ 内蔵スピーカから下記の音声案内ガイダンスを流します。
“いらっしゃいませ。画面に触れて、お選びください。”
- ・ 来客者が一定時間内に画面に触れられないとき、下記の音声案内ガイダンスを流して、操作を促します。
“画面に触れて、お選びください。”
- ・ 来客者（人感センサー）検出が一定時間（図 29 初期設定画面で設定可能）未検出になると、図 6 待機画面を表示します。

- ・ 下記の各選択ボタンに触れると選択された画面を表示します。
 - ・ 名前で検索 : 図 12 文字入力画面（日本語：あかさたな）を表示します。
訪問先担当者の名前をご存知のときに触れてください。
 - ・ 部署名で検索 : 図 19 部署選択画面を表示します。
訪問先担当者の部署名をご存知のときに触れてください。
 - ・ 業務内容で検索 : 図 23 業務内容選択画面を表示します。
訪問先が分からないとき、訪問した目的の内容別で選択できます。
 - ・ 総合受付 : 図 28 発信画面を表示します。
登録してある特定部署に電話を繋げます。
- ・ 全ての選択ボタンは、メンテナンスプログラムの設定により、メニュー項目として表示“する”、“しない”の選択ができます。（但し、メニューボタンに表示できる項目は最大6項目です）



図 8 メニュー画面

- ・ メニュー画面は、1画面に4ボタンまで表示できます。1ボタン、2ボタン、3ボタンのメニューボタンを表示する設定をした場合、図 8、図 9、図 10 のような画面になります。（表示するボタンの設定は、メンテナンスプログラムにて実施します）



図 9 1 ボタンのメニュー画面



図 10 2 ボタンのメニュー画面



図 11 3 ボタンのメニュー画面

4-6. 名前入力画面

- ・ 図 8 メニュー画面で“名前で検索”ボタンに触れられたときに表示する画面です。
- ・ 名前は、先頭の 1 文字で検索します。
- ・ 検索する名前の母音を選択します。図 8 メニュー画面で“名前で検索”ボタンに触れられた後は、母音「あかさたな」を表示（図 12 文字入力画面（日本語：あかさたな））し、“母音切替ボタン”を押すと、母音「はなやらわ」（図 13 文字入力画面（日本語：はなやらわ））を表示します。
- ・ 図 12、図 12 図 13 の母音を選択すると、選択された子音（図 14）を表示します。子音で濁音がある場合、“濁音選択ボタン”を押して、濁音選択画面（図 15）を表示します。子音選択画面に戻りたい場合は、“戻るボタン”を押し、名前入力を終了する場合は“中止ボタン”を押します。
- ・ 図 13 で、半濁音がある場合は、“半濁音ボタン”を表示すると、半濁音選択画面（図 12）を表示します（半濁音が無い場合は、“半濁音ボタン”は表示しません）。濁音選択画面に戻りたい場合は、“戻るボタン”を押し、名前入力を終了する場合は“中止ボタン”を押します。
- ・ 選択された子音、濁音、半濁音で名前を検索し、名前検索画面を表示します。
- ・ 来客者（人感センサー）検出が一定時間（図 29 初期設定画面で設定可能）未検出になると、本画面を自動で閉じて、図 6 待機画面を表示します。



図 12 文字入力画面（日本語：あかさたな）

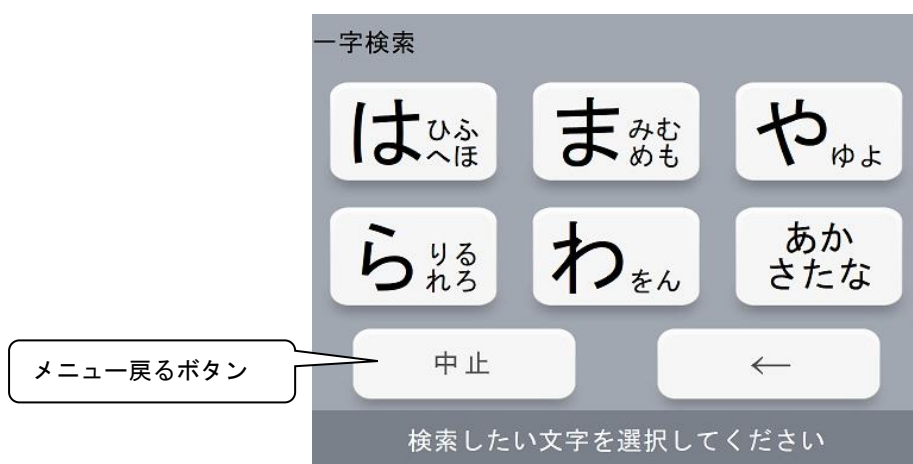


図 13 文字入力画面（日本語：はなやらわ）



図 14 子音文字選択画面



図 15 濁音文字選択画面



図 16 半濁音文字選択画面

4-7. 名前選択画面

- ・ 図 12 文字入力画面（日本語：あかさたな）～図 16 半濁音文字選択画面の“名前入力画面”で入力された名前から検索して、図 17 名前選択画面のように一致した名前リストを表示します。また、検索した結果、該当者が存在しなかった場合は、図 18 該当者無し画面を表示します。このときは、“戻るボタン”に触れて、図 12 文字入力画面（日本語：あかさたな）～図 16 半濁音文字選択画面の“名前入力画面”に戻り、再度、名前の頭文字を入力してください。
- ・ 本画面内に 4 名まで表示します。表示の順番は、フリガナの 50 音の昇順に左上から右上、最後に右下の順番に表示します。表示する名前リストが 4 名に満たないときは、下側の“名前選択表示ボックス”が空白表示になります。（空白の“名前選択表示ボックス”に触れても動作しません。）
- ・ “名前選択表示ボックス”に表示する内容は、1 行目に名前を表示し、2 行目に所属部署名を表示します。
- ・ “名前選択表示ボックス”に触れると、図 28 発信画面を表示し、選択した名前の方に自動発信を行い、電話をお繋ぎします。
- ・ “次へボタン”に触れると、名前リストの次ページを表示します。（次ページが無いときは“次へボタン”は表示しません。）
- ・ “前へボタン”に触れると、名前リストの前ページを表示します。（前ページが無いときは“前へボタン”は表示しません。）
- ・ “戻るボタン”に触れると、図 12 文字入力画面（日本語：あかさたな）～図 16 半濁音文字選択画面の“名前入力画面”に戻ります。
- ・ 来客者（人感センサー）検出が一定時間（図 29 初期設定画面で設定可能）未検出になると、本画面を自動で閉じて、図 6 待機画面を表示します。



図 17 名前選択画面

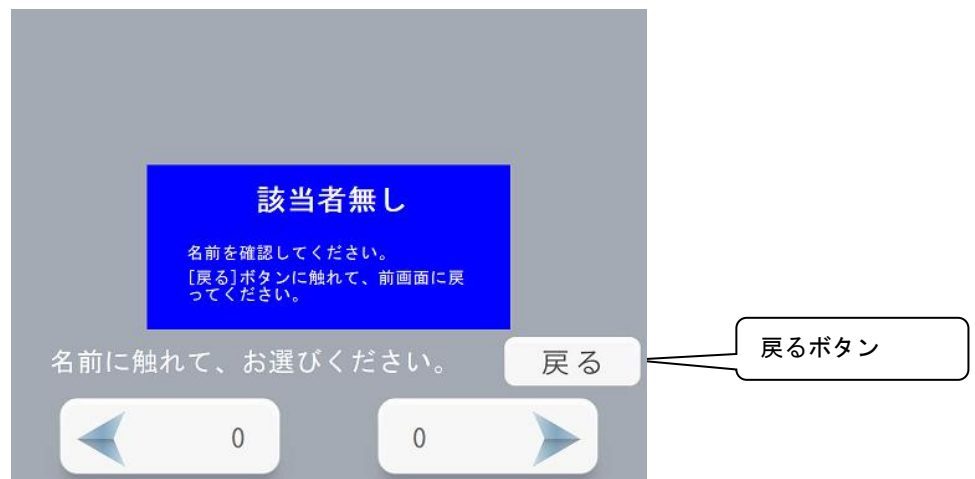


図 18 該当者無し画面

4－8．部署選択画面

- ・ 図 8 メニュー画面で“部署名で検索”に触れられたときに表示する画面です。
- ・ 本画面内に4部署名まで表示します。
- ・ “部署名選択表示ボックス”に表示する内容は、部署名を表示します。
- ・ “部署名選択表示ボックス”に触れると、その選択された部署に所属する“課”が複数（2以上）設定されているときは、図 20 課選択画面を表示します。所属する“課”が設定されていないか、または、登録されている課が1つのときは、メンテナンスプログラムのオプション設定により表示する画面が変わります。メンテナンスプログラムのオプション設定で“部署から名前選択”チェックボックスを“する”を選択したときは、図 21 部署所属社員選択画面を表示します。また、“しない”を選択したときは、図 28 発信画面を表示し、選択した部署に自動発信を行い、電話をお繋ぎします。
- ・ “次へボタン”に触れると、部署名リストの次ページを表示します。（次ページが無いときは“次へボタン”内の数値は、「0」を表示します）
- ・ “前へボタン”に触れると、部署名リストの前ページを表示します。（前ページが無いときは“前へボタン”内の数値は、「0」を表示します）
- ・ “戻るボタン”に触れると、図 8 メニュー画面に戻ります。
- ・ 来客者（人感センサー）検出が一定時間（図 29 初期設定画面で設定可能）未検出になると、本画面を自動で閉じて、図 6 待機画面を表示します。

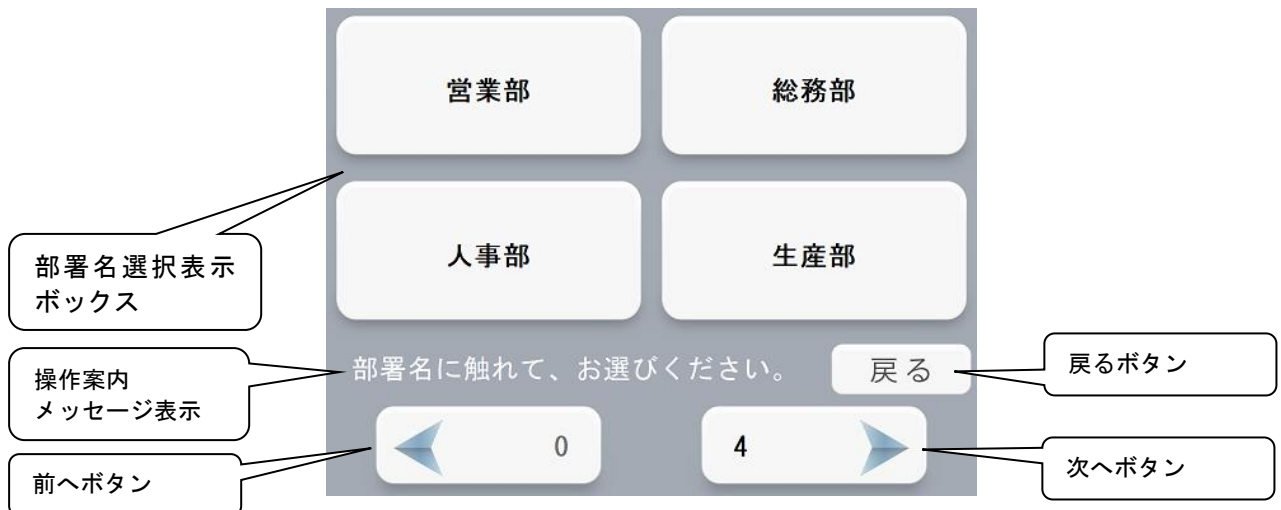


図 19 部署選択画面

4-9. 課選択画面

- ・ 図 19 部署選択画面で選択された部署に紐付けられている“課”を表示する画面です。
- ・ 本画面内に4 課名まで表示します。
- ・ “課名選択表示ボックス”に触れると、メンテナンスプログラムのオプション設定により表示する画面が変わります。メンテナンスプログラムのオプション設定で“部署から名前選択”チェックボックスを“する”を選択したときは、図 21 部署所属社員選択画面を表示します。また、“しない”を選択したときは、図 28 発信画面を表示し、選択した部署に自動発信を行い、電話をお繋ぎします。
- ・ “次へボタン”に触れると、課名リストの次ページを表示します。(次ページが無いときは“次へボタン”内の数値は、「0」を表示します)
- ・ “前へボタン”に触れると、課名リストの前ページを表示します。(前ページが無いときは“前へボタン”内の数値は、「0」を表示します)
- ・ “戻るボタン”に触れると、図 19 部署選択画面に戻ります。
- ・ 来客者（人感センサー）検出が一定時間（図 29 初期設定画面で設定可能）未検出になると、本画面を自動で閉じて、図 6 待機画面を表示します。

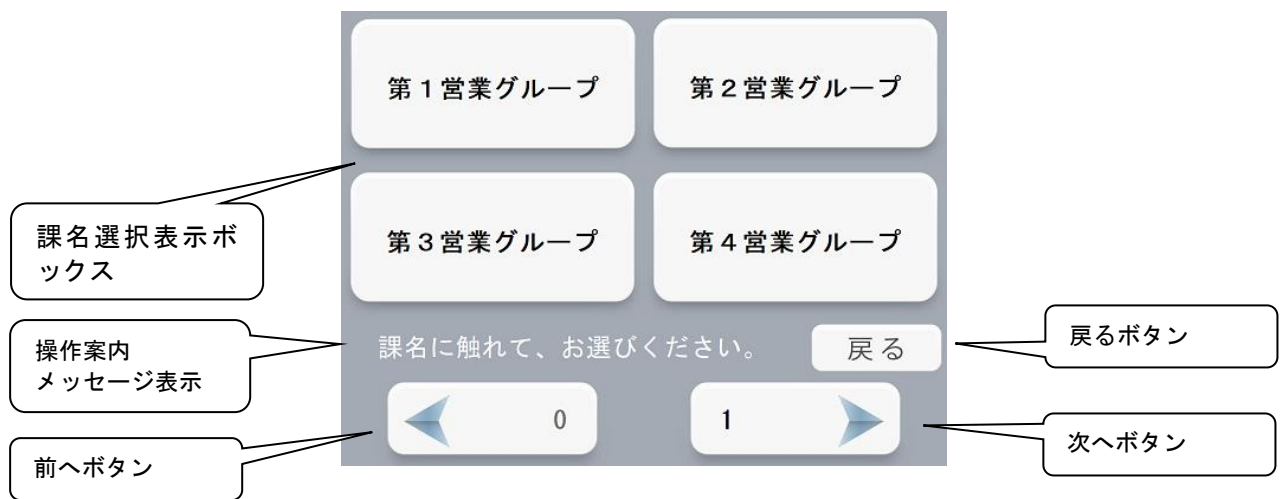


図 20 課選択画面

4-10. 部署所属社員選択画面

- ・メンテナンスプログラムのオプション設定で“部署から名前選択”チェックボックスを“する”を選択したときは、図 19 部署選択画面または図 20 課選択画面から図 21 部署所属社員選択画面を表示します。また、選択部署に所属する社員が登録されていないときは、図 22 該当者無し画面の画面を表示します。
- ・本画面内に 4 名まで表示し、優先度が高い社員から左上から右上、最後に右下の順番に表示します。表示の順番は、社員データ内の「表示順位」で設定した順位から優先的に表示し、同一順位の場合はフリガナの 50 音の昇順で表示します。
- ・“名前選択表示ボックス”に表示する内容は、1 行目に名前を表示し、2 行目に所属部署名を表示します。
- ・“名前選択表示ボックス”に触れると、図 28 発信画面を表示し、選択した名前の方に自動発信を行い、電話をお繋ぎします。
- ・“次へボタン”に触れると、名前リストの次ページを表示します。（次ページが無いときは“次へボタン”内の数値は、「0」を表示します）
- ・“前へボタン”に触れると、名前リストの前ページを表示します。（前ページが無いときは“前へボタン”内の数値は、「0」を表示します）
- ・“戻るボタン”に触れると、図 19 部署選択画面または図 20 課選択画面に戻ります。
- ・来客者（人感センサー）検出が一定時間（図 29 初期設定画面で設定可能）未検出になると、本画面を自動で閉じて、図 6 待機画面を表示します。



図 21 部署所属社員選択画面

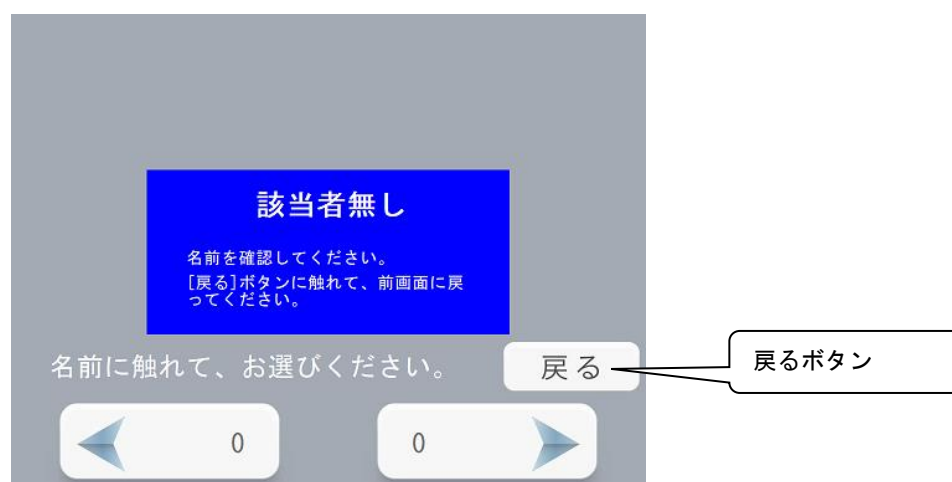


図 22 該当者無し画面

4-1.1. 業務内容選択画面

- ・ 図 8 メニュー画面で“業務内容で検索”に触れられたときに表示する画面です。但し、メンテナンスプログラムで本処理を使用しない設定にしたときは、図 8 メニュー画面に“業務内容で検索”の項目表示を行いません。
- ・ 本処理の目的は、来客者が訪問相手の名前や所属部署名をご存知で無い場合に、訪問目的によって、担当部署に電話を繋げて、対応することを可能にします。
- ・ 本画面内に 4 業務内容まで表示します。表示する業務内容大分類リストが 4 業務内容に満たないときは、1 か所の業務内容ならばリストが 1 つのみを表示（図 24 1 か所の業務内容選択画面）し、2 か所の業務内容ならばリストを 2 つのみ表示（図 25）し、3 か所の業務内容ならばリストが 3 つのみを表示（図 26）し、4 か所の業務内容ならばリストが 4 つのみを表示（図 27）します。
- ・ “業務内容選択表示ボックス”に触れると、図 28 発信画面を表示し、選択した業務内容を担当している部署に自動発信を行い、電話をお繋ぎします。
- ・ “次へボタン”に触れると、業務内容リストの次ページを表示します。（次ページが無いときは“次へボタン”は表示しません。）
- ・ “前へボタン”に触れると、業務内容リストの前ページを表示します。（前ページが無いときは“前へボタン”は表示しません。）
- ・ “戻るボタン”に触れると、図 8 メニュー画面に戻ります。
- ・ 来客者（人感センサー）検出が一定時間（図 29 初期設定画面で設定可能）未検出になると、本画面を自動で閉じて、図 6 待機画面を表示します。



図 23 業務内容選択画面



図 24 1 か所の業務内容選択画面



25 2 か所の業務内容選択画面



図 26 3 か所の業務内容選択画面



図 27 4 か所の業務内容選択画面

4-15. 発信画面

- ・ 電話の自動発信を行います。
- ・ 発信を行う情報（発信先、電話番号）は、各選択画面から受け取り、本画面内に表示します。
- ・ “電話をお繋ぎしています。”と操作案内メッセージ表示エリアに表示し、“ただいま呼出中です。しばらくお待ちください。”と音声メッセージを流して案内し、表示されている電話番号に自動発信を行います。
- ・ 通話を終了したいときは、“中止ボタン”に触れてください。“中止ボタン”に触れられたときは、自動発信を中止し、図 8 メニュー画面を表示します。



図 28 発信画面

⚠ 注意

短時間に同一の発信先に対して繰り返し発信を行った場合、一定時間発信できなくなることがあります。「図 28 発信画面」に“しばらくしてから おかけ直してください。”というエラーメッセージをポップアップ表示します。（画面は「4-18. エラーメッセージ」を参照してください。）

4-17. 初期設定画面

- ・ 図 3 起動画面で“初期設定ボタン”に触れたときに、図 29 初期設定画面を表示します。
- ・ “Enter”キーに触れると各入力ボックスの値を確定し、次の入力ボックスにカーソルを移動します。
- ・ “戻る”キーに触れると、本処理を終了し、図 3 起動画面を表示して、全設定ファイルの再読み込み、及び、発信アダプタの再設定を行います。
- ・ “プログラム終了”キーに触れると、本プログラムを終了します。

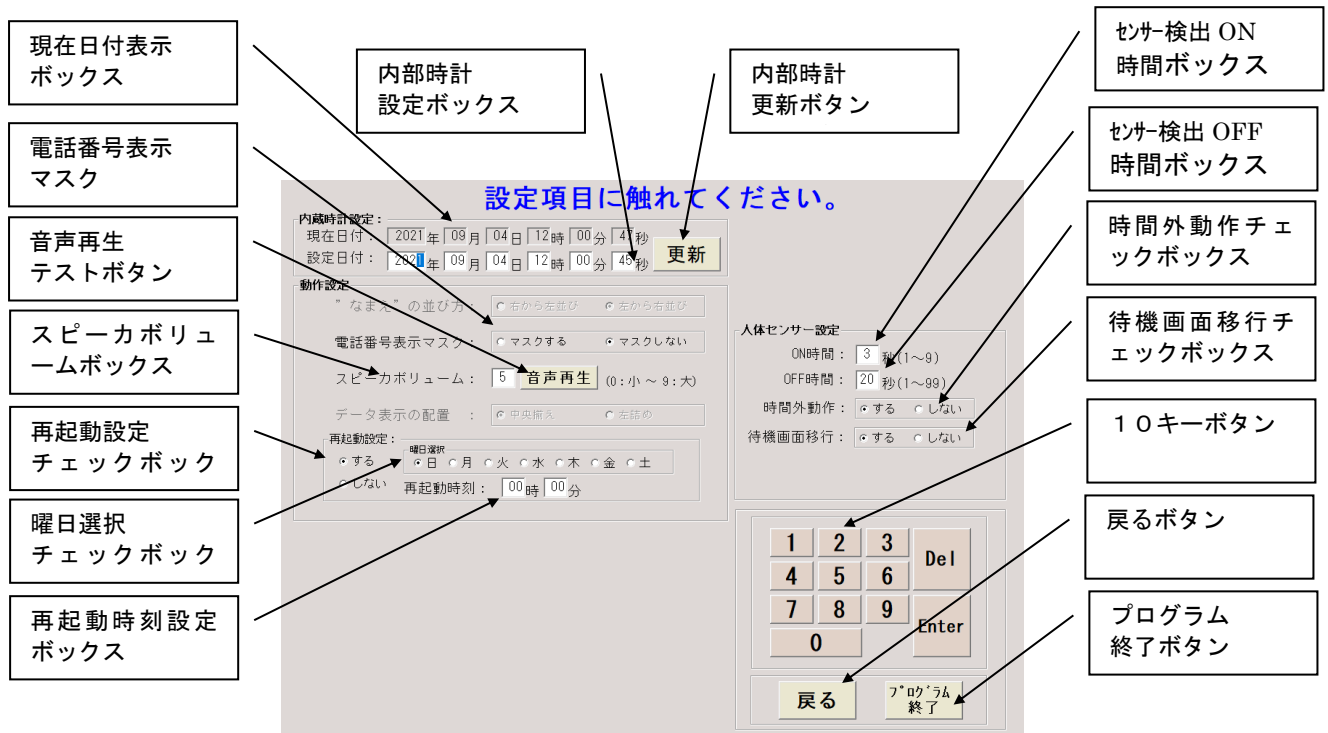


図 29 初期設定画面

- ・ 本システムの動作に関わる以下の各種設定が行えます。(AR.INI ファイル)
 - 内蔵時計の設定
 - オレッセ本体の内部時計の設定を行います。
 - 現在日付表示ボックスにオレッセ本体の内部時計の現在の日付を表示しています。
 - 内部時計設定ボックスの変更したいボックスに触れて、カーソルを移動してから、10キーボタンに触れて、変更したい日付・時刻を入力してください。
 - 日付・時刻を入力した後、更新ボタンに触れると、内部時計の設定変更を行い時計が更新されます。(更新した日付は、現在日付表示ボックスに反映されます。)
 - 電話番号表示マスクの有無
 - 図 28 発信画面で表示する電話番号をマスク（‘*’マークで置き換え）するか、しないかの選択を行います。
 - 内蔵スピーカの音量設定
 - オレッセ本体の内蔵スピーカから流す音声案内ガイダンスの音量の調整を行います。
 - ボリュームボックスに触れてから、10キーボタンに触れて、設定したい音量を入力してください。(入力範囲：0 (音量小)～9 (音量大))
 - 音声再生テストボタンを押すことにより、音声案内ガイダンスを流すことができますので、最適な音量に聞きながら合わせてください。
 - 再起動設定の有無
 - 週1回、再起動を行なうか、行なわないかの選択を行います。

- 再起動の曜日選択
 - 再起動を行なう曜日の選択を行ないます。
- 再起動時刻の設定
 - 再起動を行なう時刻の設定を行ないます。
- 人感センサー検出ON時間
 - 図 6 待機画面にて、人感センサーで人感を検出してから、本設定の時間後、図 8 メニュー画面を起動するまでの時間の設定を行います。
 - 人感センサー検出ON時間ボックスに触れてから、10キーボタンに触れて、設定したいON時間を入力してください。(入力範囲：1～9（秒）)
- 人感センサー検出OFF時間
 - 図 6 待機画面以外の画面を表示しているときに、人感センサーより来訪者を検出しなくなってから、本設定の時間後、図 6 待機画面に戻るまでの時間の設定を行います。
 - 人感センサー検出OFF時間ボックスに触れてから、10キーボタンに触れて、設定したいOFF時間を入力してください。(入力範囲：1～99（秒）)
- 時間外に人感センサー検出動作の有無
 - 図 7 時間外画面に描いて、人感センサーより来訪者を検出して、図 8 メニュー画面を起動するときは時間外検出チェックボックスの“する”を選択してください。
- 待機画面移行動作の有無
 - 常時、図 8 メニュー画面を表示して、図 6 待機画面への移行を行いたくないときは“しない”を選択してください。

4-18. エラーメッセージ

- ・ 本装置に異常が起こったとき、図 30 エラーメッセージ表示ウインドウが表示されます。
- ・ 下記のウインドウが表示されているときは、操作が行えませんので注意してください。
- ・ エラーの種類と対処方法を下記に記します。

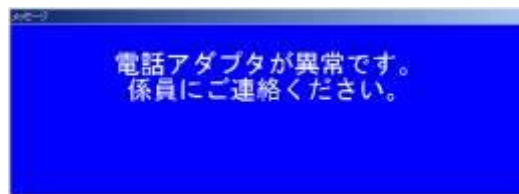


図 30 エラーメッセージ表示ウインドウ

No	エラーメッセージ	対処方法
1	ファイル (*.CSV) が読み込めません 係員にご連絡ください。	設定データファイルに異常があります。 メンテナンスプログラムから設定データの再投入を行ってください。
2	電話アダプタが異常です。 係員にご連絡ください。	発信アダプタとの通信に異常があります。 発信アダプタとの通信ケーブルの接続を確認してください。
3	しばらくしてから おかけ直してください。	短時間に同一の発信先に対して繰り返し発信を行った場合等に表示します。 しばらく時間をおいてから、かけ直してください。

5. 製品仕様

5-1. 基本仕様

項目		仕様	備考
登録データ	社員	最大 2000 名	
	部署	最大 100 部署	
	課・グループ	最大 500 課・グループ	
	業務内容	最大 80 か所	
基本OS		Windows 10 IoT Enterprise LTSC	
非接触ディスプレイ	液晶表示方式	TFT カラーLCD(7 インチ、10 インチ)	
	画素数	1920×1200(7 インチ)、1024×768(10 インチ)	
センサー	方式	拡散反射形 赤外線センサー	人検出用
	検出距離	約 70cm	検出物により検出距離は多少変動します
ファン		なし	
インターフェース	Ethernet	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (RJ45)	データメンテナンス用通信ポート
インターフェース 電源供給	電話回線接続ポート	2 線式一般アナログ電話 インターフェース (DTMF 信号)	構内交換機(PBX)アナログ内線ポートに接続
	相数/電圧	単相/AC100V	
電源供給	周波数	50/60Hz	
消費電力	PC	約 14.0WW (標準)	
外形寸法		幅 45mm×高さ 184mm×奥行き 195mm	パネル角度 60° に固定した場合の寸法 (突起物は除く)
質 量		約 6.2Kg	本体のみ(AC アダプタ、スタンドは除く)
設置環境条件	温度	0～35℃	
	湿度	20～80%RH	ただし結露しないこと室内使用に限定
	使用雰囲気	腐食性ガス可燃性ガスがなく、ほこりがひどくないこと	

5-2. 非接触ディスプレイ

項目	仕様		
	7 インチ	10 インチ	
	縦置きタイプ		横置きタイプ
サイズ	幅 261mm×高さ 239.8mm×奥行き 127.8mm	幅 319.2mm×高さ 292.9mm×奥行き 181.3mm	幅 360mm×高さ 181mm×奥行き 410mm
重量	1.73Kg	2.4Kg	5.5Kg
センサー方式	Neonode zForce AIR タッチセンサ		Neonode Touch Sensor
入力端子	HDMI、USB、AC		
AC アダプタ	入力:100-240V～50/60Hz 0.6A 出力:12V 3A	入力:100-240V～50/60Hz 0.6A 出力:12V 4A	入力:100-240V～50/60Hz 出力:12V 3A
材質相数	筐体/樹脂、レンズ/光学樹脂		筐体/樹脂、プレート/ガラス

5-3. 電話回線接続ポート仕様

項目		仕様	備考
適用回線		2 線式加入者インターフェース	
収容回線数		1 回線	
回線接続方式		通信コネクタ(RJ11)	
選択信号種別		DTMF 信号方式(PB 信号)	
コールプログレス トーン検出	周波数	320～480Hz	
	信号レベル	-26dBm 以下 -32dBm 以上	

5-4. アナログ電話機接続ポート仕様

項目		仕様	備考
回線接続方式		通信コネクタ(RJ11)	
ダイヤル形式		DTMF 信号方式(PB 信号)	
直流抵抗値		300Ω 以下	300Ω を超える電話機は使用する電話線によって使用できない場合があります。

6. 故障かなと思ったら

故障かなと思ったら、以下の内容について再度ご確認ください。
問題が解決しない場合は、弊社または、お買い上げの販売店に問い合わせください。

オレッセ ライト タッチレス本体の画面に「ファイル (*.CSV) が読み込めません。係員にご連絡ください。」のメッセージが表示される。

設定データファイルに異常があります。メンテナンスプログラムから設定データの再投入を行ってください。

オレッセ ライト タッチレス本体の画面に「電話アダプタが異常です。係員にご連絡ください。」のメッセージが表示される。

発信アダプタとの通信に異常があります。発信アダプタとオレッセ ライト タッチレス本体の接続を確認してください。

オレッセ ライト タッチレス本体の電源を入れたが、しばらくたっても起動画面が表示されない。

本体の電源ランプ（緑）が点灯していない。

本体に電源が供給されていません。AC電源プラグやDCプラグが正しく接続されているか確認してください。

本体のタッチパネルに触れると画面が表示されるが、直ぐ表示が消える。

メンテナンスプログラムの設定で時間外になっていないか、また、本体の内部時計の時刻が正しいか確認してください。

本体の電源を入れ直しても画面が表示されない。

非接触ディスプレイ本体のバックライトがきれている可能性があります。弊社または、お買い上げの販売店に問い合わせください。

センサーの前に人が立っているのに画面がメニュー画面に切り替わらない。

センサーユニットの動作ランプが何も点灯していない。

センサーユニットの動作ランプ（赤・緑）何れかが点灯している。

センサーユニットへ電源が供給されていません。AC電源プラグやDCプラグが正しく接続されているか確認してください。

RS232Cケーブルが正しく接続されているか確認してください。

本体の初期設定画面で人感センサーON時間が必要以上に長く設定されていないか確認してください。

音声案内ガイダンスが聞こえない。

本体の初期設定画面で内臓スピーカの音量が小さく設定されている。

音量を大きく設定して音声案内ガイダンスが聞こえるか確認してください。

メニュー画面・待機画面で受話器を上げているのにダイヤル画面が表示されない。
（「電話をお繋ぎしています」のメッセージが表示されない。）また、受話器から何も音が聞こえない。

発信アダプタのPOWERランプが点灯していない。

発信アダプタのPOWERランプが点灯している。

発信アダプタのACアダプタが正しく接続できているか確認してください。

モジュラーコンセントと発信アダプタ、発信アダプタがモジュラーケーブルで正しく接続できているか確認してください。

発信画面・ダイヤル画面で発信動作を行い「電話をお繋ぎしています」のメッセージが出ているのに、発信先を呼び出すことができない。

接続しているアナログ電話回線の選択信号種別はDTMF信号（PB信号）となっているか確認してください。

内線電話への発信はできるが外線への発信ができない。

構内交換機（PBX）の機能設定で外線発信を禁止する設定になっていないか確認してください。

メンテナンスソフトからオレッセ ライト タッチレスにデータを送ろうとしたとき「端末使用中しばらくしてから、もう一度送信してください」のメッセージが表示され送信できない。

オレッセ ライト タッチレスをお客様が操作されているときは、下記の警告ダイアログが表示され、通信処理を中止します。しばらく待って、お客様の操作が終わられてから、再度、通信開始を行ってください。（昼休み中や夕刻等、お客様が少ない時間帯での通信開始をお勧めします。）

メンテナンスソフトからオレッセ ライト タッチレスにデータを送ろうとしたとき「接続タイムアウトエラー」のメッセージが表示され送信できない。

通信接続処理に異常が発生したときは、上記エラーダイアログが表示されます。オレッセ ライト タッチレス本体に登録したIPアドレスやネットワークの設定を確認してください。
メンテナンスプログラムの支店登録で設定しているオレッセライト タッチレス本体IPアドレスとオレッセライト タッチレス本体に実際に登録されているIPアドレスが合っているか確認してください。

■ご参考に

● ネットワーク接続を確認するには

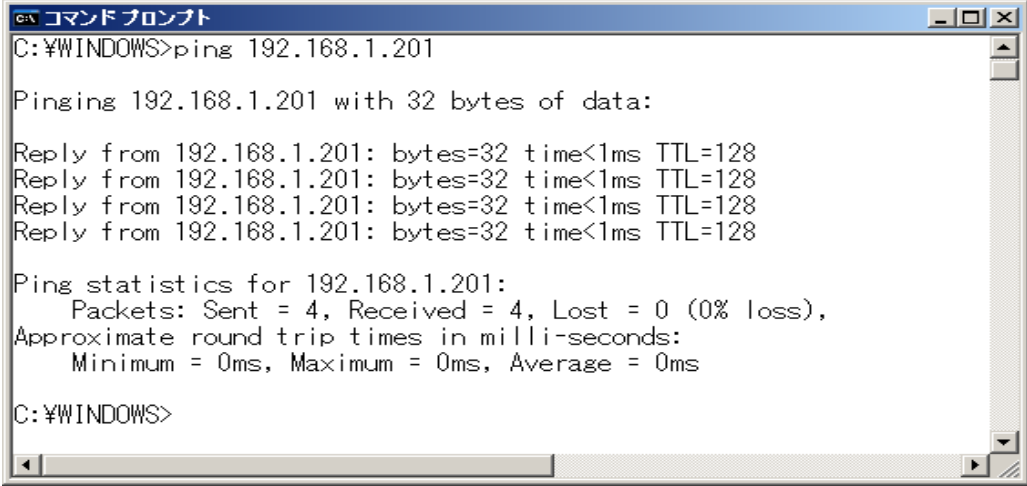
I P パケットが通信先に正しく届いているかを確認するには、P I N G（ピング）することによって簡単に確認することができます。

コマンドプロンプトを起動し、下記のコマンドを入力します。

“P i n g x x x . x x x . x x x . x x x”
x x x . x x x . x x x . x x x には、オレッセ ライト タッチレス本体に設定されている I P アドレスを入力します。

正常の場合、以下の画面のように、エコー要求が送信され、それに対して応答メッセージが返ってきます。“R e p l y” が返ってこない場合は、以下の問題が考えられますので確認してください。

- ・ I P アドレスが間違っている
- ・ ネットワークの設定に問題がある
- ・ ケーブルが正しく接続できていない
- ・ 等



```
C:\¥WINDOWS>ping 192.168.1.201

Pinging 192.168.1.201 with 32 bytes of data:

Reply from 192.168.1.201: bytes=32 time<1ms TTL=128
Reply from 192.168.1.201: bytes=32 time<1ms TTL=128
Reply from 192.168.1.201: bytes=32 time<1ms TTL=128
Reply from 192.168.1.201: bytes=32 time<1ms TTL=128

Ping statistics for 192.168.1.201:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
    Approximate round trip times in milli-seconds:
        Minimum = 0ms, Maximum = 0ms, Average = 0ms

C:\¥WINDOWS>
```

7. 日常のお手入れ

注意

お手入れの前には、本製品の電源を必ずOFFにしてください。

● 外装清掃時

本装置やオプション機器の外装汚れを拭き取る際には、電源をOFFにした後、柔らかい布に中性洗剤をたれない程度にしみこませて、汚れを軽く拭き取ってください。

注意

決してベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。変色や変形のおそれがあります。

● タッチパネル清掃時

ケースが汚れた場合は、水で薄めた中性洗剤や工業用アルコールを柔らかい布や脱脂綿にしみこませ、汚れを拭き取るようにしてください。中性洗剤を使用する場合は、かたく絞ってから、拭き取るようにしてください。

注意

シンナーなどの有機溶剤や、アンモニア、強酸・強アルカリ性の洗剤などで拭かないでください。

8. 部品や本体の廃棄について

- 本装置は時計のバックアップ用にリチウム電池が使用されています。廃棄の際には、各自治体の条例に従って処理するようにしてください。
- 本製品のLCDバックライトには蛍光管が使用されています。廃棄の際には、各自治体の条例に従って処理するようにしてください。

9. 主要消耗品

● 非接触ディスプレイ

非接触ディスプレイは寿命品です。タッチ位置の精度が出ない場合は交換する必要があります。

● バックライト

本製品の非接触ディスプレイの照明にはバックライトが使われています。バックライトは消耗品であり、表示の明るさが暗くなった場合交換が必要です。バックライトは、以下のような使い方をされますと輝度及び寿命が大幅に低下します。

- ・ 低い周囲温度での使用
- ・ 頻繁なバックライトON／OFF

● リチウム電池

コンピュータ内のマザーボード上に実装のBIOS設定等をバックアップするためのリチウム電池は消耗品です。

※消耗品の交換については、弊社または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

10. 故障のときは

●保証書について

保証書は本製品に同梱されていますので、記載内容（お買い上げ日、販売店名等）をご確認いただき、大切に保管してください。

●修理を依頼されるとき

取扱説明書にしたがって、もう一度接続方法や設定などをご確認いただき、それでも問題が解決しないときは、次の処置をしてください。

保障期間中は

お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書の保証規定にしたがって修理させていただきますので、保証書を添えて、ご依頼ください。

保障期間後は

お買い上げの販売店にご連絡ください。

修理することにより機能を維持できる製品については、ご希望により有償で修理させていただきます。

有償時の修理料金は「技術料」＋「部品代」となります。

修理受付後、お見積をご連絡します。修理を希望しない場合、「現品の返送輸送費」及び「技術料」の請求が発生いたします。

※ご依頼の際は修理品と合わせて、次項の「オレッセ ライト タッチレス 修理チェックシート」に必要事項を記入の上、送付お願いいたします。

※修理品発送時の輸送費用はお客様負担でお願いいたします（無償修理期間中含む）。

オレッセ ライト タッチレス修理チェックシート

※コピーしてお使いください。

機種名：

○障害内容

I. 障害発生日 : 年 月 日

II. 製造番号 : ※保証書に記載の番号を記載してください。

Ⅲ. 故障内容を記入してください。

(☐常時 ☐時々 ☐時間がたつと)

IV. 添付品がある場合記入願います。

○ご依頼者

会社名			
部署			
住所	〒		
氏名		TEL	

○ご返却先

会社名			
部署			
住所	〒		
氏名		TEL	

○修理品受付窓口 ※元払いで送付をお願いします。

営業時間 8:30~17:30 (土日祝祭日を除く)

〒552-0003 大阪市港区磯路2丁目21番1号
NDIソリューションズ株式会社

無人受付システム『オレッセ ライト タッチレス』 取扱説明書

2024 年 12 月 2.3 版

NDIソリューションズ株式会社
〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町 2-2-10
X-Base A 棟 11F
TEL : 06-6314-691